



日本組織培養学会養

会員通信

第129号

平成25年1月31日

発行者

* 坂野 俊宏(株式会社マンダム)
伊藤 丈洋(株式会社細胞科学研究所)

* 責任者連絡先

〒540-8530
大阪市中央区十二軒町5-12
株式会社マンダム 中央研究所
研究管理室
TEL:06-6767-5024

目次

| | | |
|--|-------------------|---|
| 年頭に当たって | 会長 | 2 |
| 日本組織培養学会第86回(平成25年)大会のお知らせ | 第86回大会大会長 | 2 |
| 第86回大会 奨励賞申請と発表について | 教育担当幹事 | 5 |
| Young Investigator Award, Application and Presentation | | 5 |
| 委員会報告 | | |
| 「細胞培養士・細胞培養指導士 講習会」開催について | 教育研究システム委員会 | 6 |

年頭に当たって

皆様、明けましておめでとうございます。

昨年は、京都での大会で特別講演をいただいた、京都大学 iPS 細胞研究所の山中教授がノーベル医学・生理学賞を受賞され、今年は、再生医療が一層の進展をみせることが期待されます。再生医療の主役である培養細胞は、GMP 基準に準拠した CPC 施設でつくられますが、医薬品と異なるのは、ほとんどの場合、培養細胞は人の手によってつくられることにあります。したがって、再生医療の現場では高い能力を持った「培養士」が欠かせない存在であることは明らかです。細胞培養の技術は比較的容易に習熟することができると思いますが、「細胞」は「生物」で、未だに人工的には作り出すことができません。したがって、研究者のみならず、「培養士」にとっても、細胞は常に学ぶ、探る、知るべき対象であることを忘れてはならないと思います。今年の大会は、ワダワ先生のお世話で、つくば市で開催されます。皆様、ぜひ大会に参加され、細胞について学び、知り、大いに議論する場として活用されますことを期待しています。

最後に、現在の執行役員は、この 3 月をもって退任し、4 月からは中村幸夫新会長を中心とする新体制に学会運営を引き継ぎます。紙面を借りまして、この 4 年間の皆様の学会に対するご支援とご協力に感謝申し上げます。

平成 25 年 1 月 会長 鈴木崇彦

日本組織培養学会第 86 回(平成 25 年)大会のお知らせ

ご挨拶

日本組織培養学会第 86 大会を茨城県つくば市「産業技術総合研究所」で開催させていただくことになりました。つくばでの開催は、第 81 回大会以来 5 年ぶりとなります。つくばは、筑波大学、理化学研究所をはじめ、研究所や企業の研究開発部などの研究施設が集結された研究拠点であり、研究会議、意見交換の場として、また、細胞培養をベースとした研究や発見においても貢献しています。本大会では、基礎・応用研究の統合的プラットフォームを提供するために、細胞老化、がん、分化、幹細胞性、イメージング、増殖因子シグナル伝達など 8 つのセッションに研究領域を広げ、「Cell Proliferation and its Control ～細胞増殖とその制御～」をテーマに開催させていただきます。

組織培養研究は、基礎分子生物学や医療分野における発見を導くだけでなく、医療への応用に向けたナノ材料の開発や安全評価、さらに、バイオインフォマティクスを取り入れた創薬、遺伝子送達、組織再生プロトコルの評価など基本的な問題を解決する重要な役割を担っています。これらの発見からもたらされる最先端かつ高性能な臨床的結果に期待しながら、日本組織培養学会はライフサイエンスとナノテクノロジーにおける基礎的な組織培養技術とその応用に焦点を当て続けています。本大会は、組織培養研究の重要な発見を聴き、国内外からの著名な研究者と討論する絶好の機会であります。また、若手研究者には、従来の奨励賞発表への参加に加え、日本語と英語で展開される口頭・ポスター発表によって視野を広げていただきたいと考えております。是非本大会に多数の皆様がご参加くださるよう、心よりお願い申し上げます。

いろいろ至らぬ点があるかと存じますが、よろしくご助言、ご協力のほどお願い申し上げます。

第 86 回大会大会長

ワダワ レヌー

産業技術総合研究所

バイオメディカル研究部門

大会概要

大会名：日本組織培養学会 第 86 回大会

テーマ： ”Cell Proliferation and its Control”
「細胞増殖とその制御」

会 期：平成 25 年 5 月 30 日(木)、31 日(金)

会 場：独立行政法人産業技術総合研究所 つくばセンター中央第一 共用講堂
〒305-8561 茨城県つくば市東 1-1-1 中央第 1

http://www.aist.go.jp/aist_j/guidemap/pdf/tsukuba.pdf

大会企画プログラム：

特別招待講演 Dr. Roger REDDEL
(Director of Children's Medical Research Institute)

セッション1 Cellular Senescence, Immortalization and Carcinogenesis
細胞老化、不死化、発がん

セッション2 Cell Culture and Drug Discovery
細胞培養と創薬

セッション3 Cell Stress
細胞ストレス

セッション4 Cell Imaging
細胞イメージング

セッション5 Cell Surface Molecules and Biomedicine
細胞表面分子と生体臨床医学

セッション6 Cells and Nano-materials
細胞とナノ材料

セッション7 Growth Factors and Cell Signaling
増殖因子とシグナル伝達

セッション8 Cell Stemness
細胞の幹細胞性

ポスター 「Interactive Poster Session and Awards for Young Researchers」

学会本部企画：奨励賞対象演題選賞

教育研究システム委員会「細胞培養士・細胞培養指導士 講習会」

一般演題・奨励賞演題募集

演題抄録登録期間：平成 25 年 2 月 13 日(水)～3 月 7 日(木)

オンライン演題抄録登録方法

大会ホームページ <http://jtca.umin.jp/meet/y2013/index.html> の登録サイトから、抄録全文を「英文」
でご記入ください。投稿文は大会本部にてマイナーチェックを行います。

口演発表には日英の選択が可能です。

奨励賞対象演題(口演およびポスター掲示)の申請は平成 25 年 2 月 12 日(火)までに行い、登録許可
を得てから抄録のオンライン登録を行うこと(申請方法は大会ホームページをご覧ください)。

参加費

事前登録は平成25年4月30日までに 常陽銀行つくば並木支店 普通1284241 へご入金後、同梱の往復葉書に以下ご記入の上ご投函ください。なお、はがき1枚で1名の登録となっています。

- ①利用明細票(ご入金の際に入手)を貼付
- ②ご芳名ご所属記入
- ③会員番号(同送封筒ラベルに記載)記入
- ④振込内容金額を○で囲む
- ⑤返信面宛先欄(裏面は参加登録証引換状)に参加者住所氏名記入
- ⑥往信面発信者欄(裏面は利用明細票添付)に参加者住所氏名記入

ご登録の後、参加登録証引換状を返信いたします。当日会場受付にて参加証兼領収書と交換してください

※ なお、官製郵便往復はがきをお持ちの方は印刷用PDFファイルを大会ホームページからご利用いただけます。印刷に不都合がある場合は、「事前登録往復はがき(左往信面)」の右面の項目に準拠して手書きで普通葉書としてお送りください。発信者の表書き住所氏名は、参加登録証引換状の送り先となりますので、正確にご記入ください。宛先は、「事前登録往復はがき(左往信面)」左面に記されたように、第86回大会大会長宛にてお願いいたします。

| | 会員種別 | 大会参加費 | 懇親会参加費 |
|------|-------|----------|---------|
| 事前登録 | 一般会員 | 6,000 円 | 4,000 円 |
| | 学生会員 | 1,000 円 | 3,000 円 |
| | 非会員 | 7,000 円 | 5,000 円 |
| | 学生非会員 | 2,000 円 | 4,000 円 |
| 当日登録 | 一般会員 | 7,000 円 | 5,000 円 |
| | 学生会員 | 2,000 円 | 5,000 円 |
| | 非会員 | 10,000 円 | 5,000 円 |
| | 学生非会員 | 3,000 円 | 5,000 円 |
| | 名誉会員 | 全額無料 | |
| | 招待講演者 | 全額無料 | |

- ・大会参加証、懇親会参加証は、当日会場受付にてお手渡しいたします。
- ・一般会員および学生会員には、日本動物実験代替法学会会員および学生会員が含まれます。
 なお、日本動物実験代替法学会会員および学生会員の方が事前登録される際は、事前登録用はがきの申込者名欄に「代替法学会」を付記して下さい。

スケジュール

| | 5月29日(水) | 5月30日(木) | 5月31日(金) |
|----|----------|------------------------------------|---------------|
| 午前 | | 奨励賞対象演題口演 特別招待講演 一般口演 セッション1 | 一般口演 セッション5 |
| | | | 一般口演 セッション6 |
| | | | ポスターセッション |
| | | | 研究教育システム委員会企画 |
| | | 昼休み | 昼休み |
| 午後 | 幹事会 | 一般口演 セッション2 | 総会 |
| | | ポスターセッション | 一般口演 セッション7 |
| | | 一般口演 セッション3 | 一般口演 セッション8 |
| | | 一般口演 セッション4 | |
| 夕方 | | 懇親会 | |

<ご注意>

- ・敷地内は分煙ですので、喫煙は喫煙コーナーでお願いします。
- ・駐車場はございますが、できる限り公共交通機関、または産業技術総合研究所連絡バスをご利用下さい。

連絡先:

産業技術総合研究所 バイオメディカル研究部門
〒305-8562 茨城県つくば市東1-1-1中央第4
電話 029-861-9464 FAX 029-861-2900
Eメール jtca86taikai@gmail.com

第 86 回大会 奨励賞申請と発表について

教育担当幹事 佐藤 元信

1. 申請資格

- ・2013年4月1日現在で35歳未満であること。
- ・日本組織培養学会の会員であること。
- ・今大会にて発表する奨励賞応募演題の筆頭学術発表者であること。
- ・日本組織培養学会 奨励賞をすでに受賞した方は再度応募できません。

2. 発表形式

- ・今後ウェブサイトの大会ホームページにて詳細をご案内いたします。なお、前回大会においては、ポスター展示に加えまして、口演(10分)を行っていただきました。

3. 受賞者の皆様へのお願い

- ・受賞者は以下の学会活動へのご協力をお願いします。
 - (1) 会員通信へ「受賞の感想」を寄稿する
 - (2) 受賞題名による原著論文を1年以内に本学会機関誌(Tissue Culture Research Communication)に投稿する。

4. 応募方法

- ・申請用紙をホームページよりダウンロードしてご記入ください。なお、申請書類(用紙)には、本学会評議員の推薦状が含まれます。申請書類を下記宛てに書留にて郵送し、演題登録許可を得てください。その後、大会ホームページから演題抄録の登録を行っていただきます。

5. 応募〆切

- ・2月12日(オンライン抄録登録開始前日)
(演題登録許可の取得前にオンライン抄録登録は行わないようお願いいたします。)

6. 申請書類郵送先

〒590-0535 泉南市りんくう南浜 2-11
ヒューマンサイエンス研究資源バンク
日本組織培養学会 奨励賞担当 佐藤 元信
電話:072-480-1670 e-mail:jtca-office@umin.ac.jp (総合窓口)

Young Investigator Award, Application and Presentation

1. Applicants must meet the following criteria

- ・be less than 35-year-old on April 1, 2013.
- ・be the member of "Japanese Tissue Culture Association".
- ・be the first author of presentation of title applied for young investigator award.
- ・did not receive "Young Investigator Award of Japanese Tissue Culture Association" previously.

2. Presentation

The style of presentation will be announced in the "The 86th Annual Meeting Website" and in the next issue of "Tissue Culture Research Communications". For reference, the style of presentation in the 85th Annual Meeting (2012) was the oral presentation (10 min) in addition to the poster.

3. Ask for cooperation with "Japanese Tissue Culture Association".

The prize winner will be requested (1) to submit the comments of impression for getting the Young Investigator Award to News Letter of Japanese Tissue Culture Association soon after the Annual Meeting, and (2) to submit the paper to "Tissue Culture Research Communications" by the consistent title applied to Young Investigator Award within 1 year after the Annual Meeting.

4. How to apply the forms.

You can download the application form from this website. Please fill the form and apply to the below address by registered mail. Please keep in mind that this form includes the testimonial written by councilor of Japanese Tissue Culture Association. After the acceptance and approval of application, you will be requested to submit the abstract through online registration in the Annual Meeting website.

5. Deadline of application.

February 12, 2013

Please do NOT submit to online registration BEFORE the approval of application by YIA office.

6. Address.

The application form should be addressed to:

Motonobu Satoh, Officer for YIA
The Japanese Tissue Culture Association
Japan Health Sciences Foundation
Health Science Research Resources Bank
2-11 Rinku-mihamihama, Sennan-city, Osaka 590-0535
Tel: 072-480-1670
e-mail: jtca-office@umin.ac.jp (The official mail address of JTCA)

委員会報告

教育研究システム委員会
古江-楠田 美保

「細胞培養士・細胞培養指導士 講習会」開催について

毎年開催しております指導士講習会を、日本組織培養学会第86回大会からは、細胞培養士・細胞培養指導士 講習会として開催いたします。細胞培養士の認定を受けられた会員、これから受けようとする会員、また、培養を指導に従事している会員の皆様に、培養における問題点、注意すべき点などについて、情報提供する予定です。なお、参加記録を作成しておりますので、入室の際には、参加記録表に○を付けるか、お名前の記入を御願いたします。